

以上で、私の一般質問を終わります。

○議長（松尾徹郎君）

以上で、横山議員の質問が終わりました。

関連質問はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

関連質問なしと認めます。

ここで暫時休憩いたします。再開を1時といたします。

〈午前11時47分 休憩〉

〈午後1時00分 開議〉

○議長（松尾徹郎君）

休憩を解き会議を再開いたします。

次に、阿部裕和議員。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。〔2番 阿部裕和君登壇〕

○2番（阿部裕和君）

みらい創造クラブ、阿部裕和でございます。

発言通告書に基づき、1回目の質問をさせていただきます。

1、青海シーサイドパーク・須沢臨海公園の活用について。

青海シーサイドパーク・須沢臨海公園はキャンプ場をはじめ、ヒスイが拾える海、子供が伸び伸びと遊べる芝生の公園、パターゴルフ場など、多様な遊び場が集結するスポットとして、全国から足を運んでもらえる人気のエリアです。しかし、同エリア内にあるドームなぎさは倒壊のおそれがあることから、1年前から立入禁止措置が取られており、いつまでもこの状態が続くことは、当市の印象を落とし続けることとなります。今後このエリアをより一層活用し、交流人口の拡大、利用者の満足度向上を図るべきと考え、以下伺います。

(1) 立入禁止措置が取られているドームなぎさですが、周辺地域全体としても一刻も早い修繕を望んでいます。ドームなぎさの現在の状態及び改修についての進捗状況を伺います。

(2) ドームなぎさは大型休憩スペースとして位置づけられていますが、その他の利用方法、許可される用途について、具体的にお聞かせください。

(3) パターゴルフ場の利用者数が少ない状況ですが、原因は何だと捉えていますか。

(4) パターゴルフ場の利用者数増加を望みますが、市としてはどのようにお考えか、お聞かせください。

2、市内小中学校の空調設備設置状況について。

近年の猛暑を受け、各自治体でも学校の空調整備が大きく進んでおり、整備の対象は教室から体

育館へと移っている状況です。当市において、普通教室は全国平均を上回る設置率ですが、特別教室、体育館等は全国平均を下回る設置率です。子ども一貫教育基本計画では「ひとみかがやく日本一の子どもの糸魚川市から」と目標を掲げています。空調設備の拡充を図り、快適な教育環境を整えることが肝要かと考えますが、市としてのお考えをお聞かせください。

以上、よろしく願いいたします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

○市長（米田 徹君）

阿部議員のご質問にお答えいたします。

1番目の1点目につきましては、現在は、利用者の安全を最優先とし、県により利用禁止の理由を明記した看板設置と併せて施設の周囲をネットで囲み、施設内への立ち入りを禁止しております。

改修につきましては、県が詳細設計を行っており、来年度に工事を実施する予定となっております。

2点目につきましては、休憩施設として整備したことから、本来の目的に合った利用に限定いたしております。

3点目につきましては、趣味やレジャーの多様化などが減少傾向の一因となっているものと考えております。

4点目につきましては、運営の工夫やオートキャンプ場の利用者にPRするなど、利用者増につなげてまいりたいと考えております。

2番目のご質問につきましては、この後、教育長から答弁いたしますので、よろしく願いいたします。

以上、ご質問にお答えいたしました。再度のご質問によりましては部・課長からの答弁もありますので、よろしく願いいたします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

蘆本教育長。〔教育長 蘆本修一君登壇〕

○教育長（蘆本修一君）

阿部議員の2番目のご質問にお答えいたします。

現在、普通教室への空調設備設置が完了し、財源確保に努めながら、順次、特別教室への設置を進めております。

体育館については、多額の整備費を要するため、財源確保が大きな課題と考えております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

来年度から、修繕工事に入る予定とのこと、安心いたしました。

しかし、この立入禁止措置についてですが、地域の方からは、現在のドームを見て、このまま取壊しなのか修繕してくれるのか。修繕するなら、いつ取りかかって、いつ終わるのか。今どういう進捗状況なのかと不安を多く抱えている声も聞かれています。

1年前に建物の腐食が分かってから、今まで地域住民に対して何か説明はなされましたか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

猪股青海事務所長。〔青海事務所長 猪股和之君登壇〕

○青海事務所長（猪股和之君）

お答えいたします。

昨年の4月に、はりの一部に腐食箇所を確認しました。その後、県とも協議を進めながら、その対応について協議を進めておりましたが、安全確保のために立入りを禁止するという措置を行いまして、今ほど市長答弁にもありましたように、立入禁止の看板設置、それから、ネットで周囲を囲んで、立ち入らないようにということでやっております。そのことは、安心メール、それから周辺の地区に対して回覧文書等で周知いたしております。

それと、青海地域の自治会、16地区の自治会連絡協議会という組織があるんですが、その席でも、ドームなぎさの対応について、立入禁止ということで安全が確認されるまでの間、立入禁止措置を取るという説明をしておるところでございます。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

先ほどご答弁にもありました立入禁止のフェンスが設置されているんですが、その措置が取られた後でも、ドームの中に入って、キャッチボールをして遊ぶ子供たちがいたそうです。子供たちに限らず、この状況で、中に入って遊ぶことは許容できるものではありません。

ですが、万が一、中に人が入っているときにドームが崩れたら、そのときには、市は立入禁止の措置を取っていたから責任はありませんとは言えないと思います。市としてのお考えをお聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

猪股青海事務所長。〔青海事務所長 猪股和之君登壇〕

○青海事務所長（猪股和之君）

お答えいたします。

あつてはならないことと思っております。事故が発生しないように立入禁止措置ということで対応しておりますので、当然、中に入って遊んでいるような人を見かけた場合には、当然注意しますし、また、地域の皆さんにもそういうようなことを見かけた場合には、注意をしていただきたいと思いますが、いずれにしても、県に早い修繕対応というものを引き続き要望してまいります。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

ぜひ早めの修繕に取りかかってください。

これからシーズンになれば、オートキャンプ場も始まり、土・日は予約が取れないほどたくさんの方に利用されます。

また、現在、大きな動きを見せているのがヒスイです。今後、ヒスイが新潟県の石に認定されれば、なおさら、より関心が深まり、あのエリアを訪れる方も多くなることが予想されます。

昨日、改めて、ドームの現状を見てきましたが、あの状態が続くことは、本当によくありません。糸魚川のイメージを下げています。ドームの修繕は、県が行うことは重々承知していますが、ここはやはり一日でも早く修繕し、ドームが使えるようにしていただきたいです。

また、周辺地域全体としても一刻も早い修繕を望んでいます。いつ修繕が始まり、いつ完了を予定しているか、ぜひお聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

猪股青海事務所長。〔青海事務所長 猪股和之君登壇〕

○青海事務所長（猪股和之君）

お答えします。

日頃から利用していただいている方には、大変ご不便とご迷惑をおかけしております。議員おっしゃるとおり、修繕対応については、県が実施する予定でございますが、県から、いつ工事を実施するという具体的な時期については示されておりませんので、今ここで、いつ始まって、いつ終わるかということは、お答えできません。

市といたしましては、繰り返しになりますが、県に対しまして早期の工事発注、工事完了ということで、要望してまいります。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

先ほども申し上げましたが、地域の方が不安に思っております。取壊しなのか直すのかも分かっておりません。今後どういう取扱いをするのか分からないという声も聞かれております。なかなか市としては答えにくい部分もあるかと思いますが、あのドームは、市の持ち物だと認識している方も多くおられます。そこら辺のことも含め、周辺地域の方へだけでも現状と今後についての説明が必要かと考えますが、いかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

猪股青海事務所長。〔青海事務所長 猪股和之君登壇〕

○青海事務所長（猪股和之君）

お答えします。

ドームなぎさにつきましては、修繕対応するというございますので、取り壊すとかということは、考えておりません。

地域の方への説明という件につきましては、今まで説明不足の点もあろうかと思っておりますので、感じておりますので、施設の管理、管理区分といいますか、管理の状況といいますか、そういうものも含めて、現状や今後の対応について、どのような形で説明するのがよいのか、地区の方とも相談しながら進めてまいりたいと思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

ぜひ地区の自治会長などには、早めに状況の説明をしていただいて、それから地域住民の方にといい感じで、説明していただければと思います。地域の方からすれば、今まで散歩のときなどに立ち寄っていたりした身近な施設であります。今後どうなっていくかも分からず、行政からは何の説明もないまま、現在1年が過ぎています。ぜひ地域に寄り添った対応をお願いいたします。

また、ドームの使用用途についてですが、休憩スペースとしては浸透しているかと思いますが、それ以外の用途は曖昧だと感じています。

須沢の海岸は、ヒスイ拾いができる海岸として人気です。私の周りでも、市外はもとより、県外の友人も訪れています。上越の友人は、子供を連れて、親子でヒスイ探しを楽しんでいます。

今後、ヒスイが県の石に認定されれば、訪れる方もさらに多くなることが考えられます。そうしたタイミングで、ヒスイ拾いの大会、石を使った催物など、ドームを使い、イベントを開催できれば、交流人口の拡大も望めるかと考えます。石のまち、糸魚川をさらに推し進めるためにも効果があると考えますが、いかがお考えでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

猪股青海事務所長。〔青海事務所長 猪股和之君登壇〕

○青海事務所長（猪股和之君）

お答えします。

大型休憩施設としての目的に沿った利用の中でも、今、議員おっしゃるとおり、いろいろな活用の仕方があると思っております。今ほどご提案のありましたヒスイ拾いの大会、それから、それに絡めたイベントなど、開催については、交流人口の拡大、それから誘客の促進等に期待ができる効果があるものと思っております。その利活用方法につきましても、地区の皆さんと協議をして、相談する中で、その利活用の仕方も、併せて進めてまいりたいと思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

ありがとうございます。前向きにご検討よろしくお願ひいたします。

音楽のイベントや各種催物など、使い方は多々考えられますので、地域や利用者の声を聴きながら、また、各関係団体にも声をかけながら、ぜひドームの利用価値を広げていただきたいと思います。

次に、パターゴルフ場についてお聞きいたします。

年間の利用者は、何名ほどでしょうか。また、利用者数は減少傾向にあるのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

猪股青海事務所長。〔青海事務所長 猪股和之君登壇〕

○青海事務所長（猪股和之君）

お答えいたします。

最近の5か年の利用者数で申し上げますと、コロナ禍以前の平成29年度から令和元年度の3年間で申し上げますと、おおむね1,100人程度で推移しております。令和2年度、それから3年度、今年度につきましては、コロナ禍によりまして、施設の休業、外出自粛などの要請の影響があったものと思いますが、600人、650人という程度の利用者数であります。

過去の利用者数を見ますと、平成15年度、7,200人程度の利用者がありまして、そこをピークにしまして、年によって多少の浮き沈みはございますが、傾向としては減少傾向にあるものと捉えております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

7,000人から600人台までの減少ということで、時代の流れもあるとは思いますが、パターゴルフのゲーム代金に関して、利用料金に関して疑問を感じる部分があります。ゲーム代金、平日400円、土・日・祝日は500円、シーズンパスを4,000円で販売。今シーズン、パスの販売は4枚あったとお聞きしております。

パスをお持ちの方からは、平日晴れたら、ほぼパターゴルフに通っているともお聞きしております。この600人という数字、延べ人数だと思いますので、実際に利用されている方は、かなり少ないんじゃないかなというふうにも感じております。その方に、なぜ平日だけなのですかというふうにお聞きしましたところ、パスを持っていても休日は100円の追加の支払い、平日でも2ゲーム目以降は、200円追加で支払わなければならないなど、お聞きいたしました。これについては、時代に合わない料金形態、設定だと感じています。また、以上の理由でシーズンパスの購入を控えるという方もおられるとお聞きしました。

隣の上越市、「うみがたり」、水族館ではありますが、入館料が1,800円、年間パスは4,000円、パスを持っていけば、土・日に行こうが、1日に何回行こうが、追加料金は発生い

たしません。

パターゴルフにおいても、パスを購入している以上、追加で料金が発生することに疑問を感じてしまいますが、お考えをお聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

猪股青海事務所長。〔青海事務所長 猪股和之君登壇〕

○青海事務所長（猪股和之君）

お答えします。

今ほど議員おっしゃるとおり、シーズンパスの購入者、今年度4名でございます。オープン当初から、先ほど申しました平成15年、7,200程度という利用者の数がありましたけれども、時代の流れということもあると思いますが、利用者増を図ろうとする上で、過程で、足かせとなっていることがあるとすれば、見直しが必要だと考えますし、利用者が利用しやすい施設運営を心がけて、利用者の増加につなげるためにも、他の類似施設等の料金体系、料金設定がどのようになっているか、研究して進めてまいりたいと思っております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

ありがとうございます。非常に前向きなご答弁でうれしく思っております。利用されてる方からの声でございますので、また、現場に足を運んで、管理棟の方や実際にプレーされてる方からもご意見お聞きして、ご対応いただければと思います。よろしく願いいたします。

一昔前はブームで利用者も多く、黙っていても人が入る状況だったと思います。ですが、現在はそういうわけにはいきません。利用者の増加を図る対策を取らなければ、今後、維持していくことも困難かと思えます。市として、今後どのような取組をして利用者増を狙っていくか、ぜひ具体的にお聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

猪股青海事務所長。〔青海事務所長 猪股和之君登壇〕

○青海事務所長（猪股和之君）

お答えします。

取組につきまして、今具体的に申し上げることはできませんけれども、須沢臨海公園、それと青海シーサイドパーク、全体を捉えて、イベントの開催を模索したり、あるいはパターゴルフ大会の開催の内容、開催の仕方を工夫するなどして、利用者増に結びつけることも一つと考えておりますが、日常的にパターゴルフの利用者を増やす方法といたしまして、先ほども申しました料金設定、料金体系の見直し、それからキャンプブームに乗りまして、大変利用者の多い須沢のオートキャンプ場、こちらの利用者に付加価値といたしますか、何か特典といたしますか、そういったものがないか、そういうことも含めて検討して、利用者増につなげてまいりたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

ありがとうございます。この場合、青海事務所が窓口となって取り組んでいかれるとは思いますが、ここは糸魚川市の課題として捉えていただきたいと思っております。今定例会の議案にも提出されましたが、イノシシによる被害で能生のパターゴルフ場が閉鎖する方向であります。市内唯一のパターゴルフ場になりますので、どうか維持・発展に尽力していただきたいと思っております。

毎年秋頃には、須沢のパターゴルフ場において、市長カップが行われております。しかし、参加者の皆さんからは、市長カップに市長の姿が見えなくて寂しいという声が聞かれております。日々の公務でお忙しいことは承知しておりますが、市長カップは、ぜひ市長本人にも参加していただき、市民の方と一緒にプレーをしていただきたいです。そうすることで利用者増加に寄与するもの考えますが、市長、いかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

井川副市長。〔副市長 井川賢一君登壇〕

○副市長（井川賢一君）

お答えいたします。

私が青海事務所に勤務していたときには、表彰式には副市長が来たり、そういった参加形態がございました。今ほどは、市長の大会の参加ということですが、いろんな日程がある中でございますので、私が代わって出席することも含めて、対応を検討してまいりたいと思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

もしお時間ありましたら、市長、副市長、そして皆さん参加していただいて、市全体として盛り上げていただけたらと思っております。よろしく願いいたします。

今まで利用者増加に対して真剣に取り組まず、ただただ施設を運営していたかと思えます。些細な取組、変えていくんだという姿勢が、大きな変化になっていくと思っております。青海町時代に造られた施設で、当時は町民の健康増進にも寄与することも期待し、整備されたものと思えます。様々な角度から物を考え、ここは青海地域の課題という認識ではなく、糸魚川市の課題として取り組んでいくことに期待しております。

また、青海シーサイドパークのバーベキューを楽しめるテラス、炊事場についてです。

近年、その場所に砂がたまりやすくなってきておりますが、それがさらに加速しております。昨日見てきましたが、設置してあるベンチは砂で埋まり、テーブルもあと少しで全てが埋まる状況になっております。市として現状把握できておりますでしょうか。



〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

猪股青海事務所長。〔青海事務所長 猪股和之君登壇〕

○青海事務所長（猪股和之君）

お答えいたします。

議員、今ご指摘のとおり、青海シーサイドパークにあります憩いの広場というところに炊事棟がございますが、炊事棟が砂の堆積によって埋まって、使用できない状況になっていることを把握しております。県とも協議をしながら、砂の排除を要望しておりますけれども、現状実施できていないというのが現在でございます。引き続き、砂の排除を要望しながら、少なくとも炊事棟だけでも砂を排除して、利用できるように対応してまいりたいと思います。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

砂で炊事場も埋まり、現状では施設設備を全く使えない状況であります。多いところで70センチぐらいでしょうか、砂がたまっております。その砂は、駐車場のほうまで出てきており、今すぐにも砂の除去作業、砂がたまらない対策を取っていただきたいですが、これは市が行うんでしょうか、県が行うんでしょうか、改めてお聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

猪股青海事務所長。〔青海事務所長 猪股和之君登壇〕

○青海事務所長（猪股和之君）

お答えいたします。

一義的には、市が管理を受けておりますので、市の所管という形になろうかと思いますが、規模がちよっと大規模なところがありますので、県とも協議をして、砂の排除については、県と協議を進めながら、どちらが対応するのかということも含めて検討していきたいと思います。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

ぜひ早い取組に期待しております。そして、ドームなぎさの件も含めて、この砂がたまっていることも地域住民に対して周知していただくことをお願いいたします。

夏場になると、あそこで私自身もバーベキューとかをやっていたので、知らずに来る方も多々おられるかと思っておりますので、ぜひ早い作業に入っていただけることを期待しております。

青海シーサイドパーク、須沢臨海公園は、キャンプ場、バーベキュー場、公園、ドームにパターゴルフ、バスケットコート、スケートボードのハーフパイプなど、多くの施設が集まっている場所

です。また、海岸も併せて重要な資源だと考えております。個々の施設の維持管理はもちろん、青海シーサイドパーク、須沢臨海公園としても発展していけるよう力いっぱい取組を進めていくことをお願いいたします。

続きまして、小中学校の空調設備の設置状況についてお聞きいたします。

普通教室に関しては、必要な全教室に設置が完了したとのことで承知いたしました。今後は、特別教室においても設置率100%を目標に取り組まれることと思いますが、いつまでに何%まで持っていくという目標はありますでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

磯野こども課長。〔教育委員会こども課長 磯野 豊君登壇〕

○教育委員会こども課長（磯野 豊君）

議員おっしゃるとおり教室については、普通教室が完了して、今、現段階では特別教室の設置に移っております。今定例会でも特別教室へのエアコンの設置については、補正予算で計上させていただきまして、国の事業を活用しながら、設置を進めたいというふうに思っております。

ご質問の目標年次というのは、特に定めておりませんが、財源確保が課題だと思っておりますので、財源を確保しながら、学校要望や利用状況を踏まえて、必要となる教室への設置を進めて、設置率を向上させたいと思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

令和2年9月現在、糸魚川市の特別教室の空調設備の設置率は34%にとどまっています。新潟県平均は、40.5%となっております。県内にも特別教室のエアコン設置率100%の自治体もありますので、糸魚川市も後れを取らず、計画性を持って進めていただきたいと思っております。

また、時代も移り変わり、体育館等へのエアコン設置についても進んでいる状況であります。文部科学省の調査では、平成30年に2%だったものが、令和2年に9%までエアコン設置率が上昇しております。体育館は、学校の施設ではありますが、災害が発生した際の緊急避難場所としての側面も持っております。地域の方が利用する施設でもあることを踏まえ、様々な事態を想定して、準備を万端にしておかなければなりません。大きな災害といった万が一の事態を想定し、エアコン設置を含め、安心して施設を利用してもらえるように整備していく必要があると考えますが、いかがお考えでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

磯野こども課長。〔教育委員会こども課長 磯野 豊君登壇〕

○教育委員会こども課長（磯野 豊君）

まず始めに特別教室への設置率につきましては、今定例会の補正を認めていただいて、整備をすれば、全体の特別教室の設置率というのは59.8%まで伸びるということになっておりますので、

ご理解賜りたいと思います。

ご質問の体育館への設置につきましては、教育長答弁のとおり、多額の整備費を要します。財源確保が課題となっております。議員おっしゃるとおり、避難所にも指定されておりますけれども、教育的な課題というのが、環境改善の課題というのがエアコンのほか多くある中で、限られた財源の中で計画的に進めていくというところは、やはりしていかなければいけないだろうというふうに思っています。避難所指定ということなので、本当に必要なのかも含めて、また検討をさせていただきたいというふうに思っています。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

令和元年10月の台風19号の際には、糸魚川にも避難指示が出され、私自身も避難いたしました。当時、田沢小学校の体育館に避難しましたが、時期も時期だったため熱中症に対して警戒することはありませんでしたが、今思えば、これが真夏だったらかなりの熱中症リスクだなというふうに感じております。

体育館のエアコン設置については、文部科学省としても、建替えや全面的な改修工事に併せ、断熱性能を確保した上で空調の設置を推進しております。他自治体でも、体育館の大規模改修工事に併せ、空調設備の設置に取り組まれています。その中でも大阪市では、市内全市立中学校の体育館に空調設備の完備に取り組んでおられ、令和4年度に設置完了予定とのこと。大阪北部地震や平成30年の台風被害を受けたことがきっかけで、今後起こり得るであろう災害に備えるために取り組まれたそうです。

当市では、現在、青海中学校の体育館大規模改修工事が行われていますが、エアコンの設置の予定はないというふうにお聞きしました。先ほどよりご答弁いただいているように、財源のほうは課題だというふうにお聞きしましたが、前向きな検討があった上で設置をしなかったのか、ぜひお聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

磯野こども課長。〔教育委員会こども課長 磯野 豊君登壇〕

○教育委員会こども課長（磯野 豊君）

青海中学校につきましては、本年度と来年度の2年間で体育館を整備しております。今後、その後、体育館に限らず、柔剣道場であったり、校舎、特にトイレの洋式化といった生徒に直結した課題整備に取り組んでいかなければならないことになっています。

先ほど申し上げましたが、そういった整備も限られた財源の中で取り組んでいく必要があります。今回は、必要な教育環境の改善に重きをおいて、体育館への設置は見送らせていただいたところであり、先ほど申し上げたように、避難所という観点も含めて、必要性も含めて、検討させていただきたいと思っております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

全国的には、体育館等のエアコン設置率は9%、新潟県としては0.9%と低い設置率であります。新潟県としては、近年、大規模改修工事に併せ、エアコンを設置した事例はないというふうにお聞きしました。

糸魚川市において、小中学校の体育館へのエアコン設置は、まだ実現できていませんが、「ひとみかがやく日本一の子どもを糸魚川市から」と掲げている糸魚川市においては、ぜひ他自治体に先んじて、快適な教育環境の整備に取り組んでいただきたいと思います。お考えをお聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

磯野こども課長。〔教育委員会こども課長 磯野 豊君登壇〕

○教育委員会こども課長（磯野 豊君）

議員おっしゃるとおり、「ひとみかがやく日本一の子どもを育む」には、子供たちの学びのためにハード・ソフト両面の教育環境を整えることは、非常に大切なことだと思っています。私たち自身もそういった気持ちで仕事をやらせていただいているつもりですが、そういった意味でも、今は特別教室でのエアコンの設置、またトイレの洋式化、まだまだ課題は多く残っていると思っています。財源を確保しながら、先んじてというわけにはいかないかもしれませんが、教育環境の改善を図りたいというふう考えています。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

「ひとみかがやく日本一の子どもを糸魚川市から」という目標についてですが、日本一の子供を育てるとい言葉の意味を、市民は具体的に感じ取れていないと思います。私は、日本一子供を育てやすい環境のまち、糸魚川というふうにつけており、今後、高校の魅力化も含め、子育てするなら糸魚川ということさらさら進めていく必要があると思っています。

市としては、この大きな目標に向かい、ソフト面・ハード面ともに、日々様々なことに取り組まれていると思います。ソフト面では、おととしからスタートしたキャリアフェスティバル事業も好調だと感じておりますし、ハード面では、学校のトイレの洋式化工事も進み、さらに快適に過ごせるよう環境整備が進んでおります。糸魚川市が掲げる大きな目標、また、時代背景を鑑みて、体育館のエアコンの設置について、積極的に取り組む姿勢が見たいです。

また、エアコン設置前に重要なのが、断熱施工であります。糸魚川市において、断熱された体育館は1か所のみにとどまっています。三条市では、80%を超える体育館が断熱済みです。青海中学校の改修工事が行われていますが、断熱工事についても予定はないとお聞きしました。それについても前向きな検討があった上で施工をされなかったのでしょうか、お聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

磯野こども課長。〔教育委員会こども課長 磯野 豊君登壇〕

○教育委員会こども課長（磯野 豊君）

断熱工事をすることによって、効率的な冷暖房ができて、イニシャルコストを抑えられるということで、エアコン設置前の断熱工事というのは、文部科学省の補助金の採択要件にもなっているところでもあります。壁面への断熱材の貼りつけですとか、あと建具の改修、あと屋根の遮断塗装といったものが求められておりまして、こちらも非常に、場合によってはエアコン設置よりも多くの整備費が想定されます。先ほど来、答弁させていただいているように、限られた財源の中で取り組んでいく必要があって、今回のそういった教育環境の改善というところに重きを置いて、施工は見送ったというところなんですけど、ただ、やり方もいろいろあると思いますので、今後、少し断熱であれば、やはりエアコンを設置しなくても、効果を図れるんじゃないかというふうに思いますので、工法等、よく調べて、研究してみたいなというふうに思っています。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

断熱施工を含めた体育館へのエアコン設置を前向きにご検討よろしくお願いたします。

日本一の子供を育てる糸魚川、これを進めるためには、相当な気持ち、覚悟が必要だと思います。そこに向かう職員の意識はどうか、一丸となって取り組んでいるのか、お聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

靄本教育長。〔教育長 靄本修一君登壇〕

○教育長（靄本修一君）

お答えいたします。

日本一の子供を育てるという目標実現に向けましては、子供を育てる環境を整えてという内容を、子ども一貫教育基本計画の中に掲げております。その内容を基にしながら、今までも努力してきましたし、これからもより一層進めてまいりたいというふうに思っています。

それから、各事業へ向かう職員の意識でございますけれども、目標意識を高め、鋭意取り組んでおります。事業の推進につきましては、教育委員会職員はもとより、庁内職員との共通理解をさらに深め、行動連携をしっかりと図りながら、これからも一体的に進めてまいりたいというふうに思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

阿部議員。

○2番（阿部裕和君）

他自治体のいいところを吸収することはもちろん、日本一と目標を明確に示しているなら、ほかよりもいち早く取り組み、ほかから参考にされるような自治体になることが必要だと思いますし、そこに向かって取り組む職員の熱量の重要だと思います。糸魚川が、日本で一番子育てしやすいま

ちだと、暮らしていて、よかった市民が実感できるよう、庁内全体でさらに意識を高め、取り組んでいくことを期待しております。

以上、私の質問を終わります。

○議長（松尾徹郎君）

以上で、阿部議員の質問が終わりました。

関連質問はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

関連質問なしと認めます。

ここで説明員入替えのため、暫時休憩いたします。再開を1時50分といたします。

〈午後1時44分 休憩〉

〈午後1時50分 開議〉

○議長（松尾徹郎君）

休憩を解き会議を再開いたします。

次に、田中立一議員。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田中議員。〔12番 田中立一君登壇〕

○12番（田中立一君）

市民ネット21、田中立一です。

発言通告書に基づき、一般質問を行います。

1、健康づくりセンター「はびねす」の屋内プール建築設計業務委託及び建築工事の入札について。

(1) 健康づくりセンター「はびねす」の屋内プール建築設計業務委託の入札について、市の担当者と落札業者双方が国の建築基準・用途と違う積算であることが判明した。

極めて特殊で高度な能力を要する屋内プールの設計業務について、専門性の高い資格を持った設計業務のエキスパートが、最も基本中の基本と思える箇所で、元市職員は積算ミスをし、落札業者はJVを組んでいるにもかかわらずミスをし、その結果契約をしたというのは不自然に思うが、市の見解を伺う。

(2) ミスをした業者が、設計業務と同時に1,620万円の工事監理業務を受注し、ミスをした元市職員の担当者と約9億円という特殊で大規模な建築工事に係り監理業務をしたことについて、それぞれの入札等の検証も必要と考えるが、考えを伺う。

2、ヤングケアラーについて。

大きな社会問題となっている「ヤングケアラー」について、12月定例会の一般質問に対し「県の実態調査なども踏まえ、引き続き対応する」という答弁であった。